

第4回 愛川町議会 意見交換会 実施報告書

- 1 日 時 平成27年5月15日（金）
午後7時から午後8時33分まで
- 2 場 所 ラビンプラザ（半原公民館）体育室
- 3 参加者 町民（25人）
- 4 出席者 議長 鳥羽 清 副議長 小島総一郎
議員 井上 博明 議員 鈴木 一之
議員 小倉 英嗣 議員 小林 敬子
議員 馬場 司 議員 熊坂 弘久
議員 井出 一己 議員 渡辺 基
議員 佐藤 茂 議員 玉利 優
議員 木下眞樹子 議員 佐藤 りえ
議員 熊坂 崇徳
(以上、15人)

5 内 容

- (1) 平成26年度の意見、要望等への対応について
- (2) 平成27年度の予算について
- (3) 交通インフラ（電車・バス・道路）の充実について
- (4) 意見交換

6 記 録

別紙のとおり

第4回 愛川町議会 意見交換会 記録（要点筆記）

（司会：鈴木議員）

（1）平成26年度の意見、要望等への対応について〈報告者：熊坂弘久議員〉

【主な意見等】

問 先日塩川滝を見学に行ったところ橋が通行止めになっていたのですが、どのような理由で入れないようにしたのか、今後の対応はどうするのでしょうか。

答 落石があったため、現時点では進入できないことになっています。しばらくお待ちいただくしかない状況です。

問 圏央道ができましたが、町内にインターチェンジへの案内標識が少ないので、検討していただきたいのですが。

答 道路管理者にご要望としてお伝えしていきます。

問 町長部局に危機管理室ができたことは非常にありがたいですが、他の部門と違って高度な専門性と継続性を生むための組織内容にしていかないといけないため、2、3年で転任されると、引継ぎができません。そこを強く認識していただいて、今後の危機管理室の内容充実にご尽力ください。

答 要望として受けとめます。

（2）平成27年度の予算について〈報告者：小林議員〉

【主な意見等】

問 愛川町の待機児童は何人ぐらいいますか。

答 この4月から待機児童の定義が変わり、就職活動中のお母さんでも保育園を希望
できることになったため、正確な数値は公表されていませんが、約30人です。

問 子育て支援センターの半原地区の利用者の割合はどのくらいですか。両向区には
若い夫婦が結構いますが、役場周辺まで行かないといけない状況です。

答 正確な人数は調べてお答えします。子育て支援センターでは、ラビンプラザで
第1、第3木曜日の月2回、レディースプラザで第1、第3火曜日の月2回、移動
子育てサロンを行っていますので、ご承知おきください。

【子育て支援センター地区別利用状況（平成27年4月）】

単位：人

	半原	田代	角田	三増	春日台	中津	町外	合計
子ども	76	46	55	1	105	359	151	793
全体の割合	9.6%	5.8%	6.9%	0.1%	13.3%	45.3%	19.0%	100.0%
大人	51	36	52	1	92	273	119	624
全体の割合	8.2%	5.8%	8.3%	0.2%	14.7%	43.8%	19.0%	100.0%
合計	127	82	107	2	197	632	270	1,417
全体の割合	9.0%	5.8%	7.6%	0.1%	13.9%	44.6%	19.0%	100.0%

【移動子育てサロン】

中津公民館（レディースプラザ）、半原公民館（ラビンプラザ）でふれあいの場と
してサロンを開いています。

- ・中津公民館（レディースプラザ）

第1・3火曜日 午前9時30分から午前11時30分まで

- ・半原公民館（ラビンプラザ）

第1・3木曜日 午前9時30分から午前11時30分まで

(3) 交通インフラ（電車・バス・道路）の充実について <報告者：熊坂崇徳議員>

【主な意見等】

なし

(4) 意見交換

【主な意見等】

問 何回かお話していますが、横須賀水道水源地の有効利用について、町は非常に消極的だと思います。今、遊休施設となっていますが、いかに活用しようとしているのか、どのくらいの期間の中で考えているのかお聞かせください。

答 議会としてそれなりの気持ちを持って対応する必要があると思いますが、施設そのものは横須賀市の所有ですので、権利関係など問題は長引くと思います。

問 テレビ神奈川のデータ放送で町のイベント情報を載せたらいかがでしょうか。

答 3年くらい前までは放送していたのですが、現在は中止しています。今年度からエフエムさがみで町のPRをしているので、ぜひ聞いてください。

問 知的障がいを持つお子さんは専門学校に行くことになるのか、親御さんが心配していたのですが、どこに相談すればいいのかわかりやすい広報をお願いします。

答 教育委員会に指導室があるので、そちらに相談してください。

問 空き家バンク制度について、もっと推進するよう議会でPRをお願いします。

答 要望として受けとめます。

問 消防団は全国的に団員が減っています。昨年11月に総務省から「学生消防団活動認証制度」について全国の自治体に通知され、これからの減少問題に役に立つものと考えますが、消防団の取り組みについて意見を聞きます。

答 今年度から新たに「消防団福利厚生事業」が始まり、健康診断費用全額負担と、「湯河原温泉ちとせ荘」という宿泊施設の利用に一人一泊につき5,000円を助成することで消防団の加入促進をしています。また、学生の加入を推進できるような方法については、議会からも町に要望しています。なお、「学生消防団活動認証制度」については、今後、要望していきます。

【消防団福利厚生事業】

新入団員確保対策の一環として、健康診断への全額助成や福利厚生施設の宿泊費の一部助成を実施する。

【学生消防団活動認証制度】

真摯かつ継続的に消防団活動に取り組み、顕著な実績を収め、地域社会へ多大なる貢献をした大学生、大学院生、又は専門学生について、市町村がその実績を認証することにより、就職活動を支援することを目的とする制度。

問 投票率が非常に低い状況なので、期日前投票所を本庁と半原出張所、中津出張所に設けることができれば、もう少し上がるのではないかと思います。

答 要望として受けとめます。

問 いろいろな制度を作っても、総合的なマーケティング志向がないですね。例えば空き家バンク制度を作ったら、その空き家にどういう人を入れたいのか、引っ越してきた人にはどうやって仕事を与えるのかとか、いろいろな問題があると思います。単発的にやるのではなくて、総合的なトータル志向を発揮して、生きるまちづくりをしていただけたらと思っています。

答 ご意見をありがとうございました。

問 町の情報をみんなで書き込めるようなサイトや、情報を公開する場所があると、若い世代はうれしいと思います。

答 ご意見をありがとうございました。

問 今あるものを有効活用して、町内の方も町外の方も喜んでいただけるようなまちづくりをお考えいただきたいというお願いです。

答 ご意見をありがとうございました。

問 一つの提案として、清川村にもエフエム清川（宮ヶ瀬レイクサイドエフエム）があるように、愛川町でもエフエム愛川をやっていただきたい。

答 要望として受けとめます。

